

第46回 東京都中学校放送コンテスト参加規定

2025 年度版

(第42回 NHK 杯全国中学校放送コンテスト東京都大会)

1 目的

情報化社会に生きる中学生の、豊かな人間性の育成をめざし、中学校の特色ある教育活動の中核となる校内放送活動の健全な育成と放送教育の充実・発展をはかる。

2 ねらい

- (1) 美しく豊かな日本語を大切にする心情を育て、あわせて話す力、表現する力を高める。
- (2) 番組制作を通して、校内放送活動の充実と発展をはかる。
- (3) 中学校生活の中にうるおいを育み、教師と生徒の心のふれあいの場をつくる。

3 主催

東京都中学校放送教育研究会、NHK

4 後援

東京都教育委員会(申請中)

5 期日及び会場

予選 2025 年 6 月 7 日(土) 8:30～17:00 千代田放送会館 (非公開)

決勝 2025 年 6 月 8 日(日) 8:30～17:00 千代田放送会館 (非公開)

会場 千代田放送会館

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町1-1

TEL 03(3238)7401

FAX 03(5210)4305

交通 地下鉄：永田町駅（半蔵門線・有楽町線）5 番・7 番出口より徒歩約 3 分

麴町駅（有楽町線）半蔵門方面出口より徒歩約 3 分

※今年度は、各部門とも当日参加での審査。生徒と顧問のみが会場に参加する。

※アナウンス・朗読の CD 提出はなし。

※コンテストの情報は、以下のホームページで確認できる。

ホームページアドレス <http://tochuhou.g2.xrea.com>

6 審査員

放送教育関係者、NHK アナウンサー、NHK ディレクター等

7 コンテスト種目

- | | |
|---------------------------------------|------------|
| (1) アナウンス部門 (<u>会場でのアナウンス</u> による審査) | …1 校 3 名以内 |
| (2) 朗読部門 (<u>会場での朗読</u> による審査) | …1 校 3 名以内 |
| (3) ラジオ番組部門 (会場で CD による審査) | …1 校 1 作品 |
| (4) テレビ番組部門 (会場で DVD による審査) | …1 校 1 作品 |

8 参加資格・規定

- (1) 2025 年 6 月現在、以下の学校及び各種学校に在学中の生徒であり、また、その生徒の作品であること。
 - ① 中学校及び中等教育学校の前期課程、義務教育学校の後期課程
 - ② 特別支援学校の各中学部
 - ③ 各種学校(修業年限が中学校と一致していること)
- (2) ラジオ・テレビ番組部門は、参加資格に該当する生徒の創作・制作に限る。また、他のコンクールなどに参加した作品及びそれを改変・改編した作品の参加は認めない。

- (3) ラジオ・テレビ番組部門は、一校につき各 1 本とする。
- (4) アナウンス、朗読部門は、一校につき各 3 名までとする。
- (5) 一人で、アナウンス、朗読両部門に参加することはできない。
- (6) 参加校の顧問は、当日、実行委員として運営に参加する。

9 各部門の課題と参加上の注意

(1) アナウンス部門

〈課題〉：中学校生活の中から素材を求めた内容とする。

ア 原稿は生徒の自作とし、校内ニュースやニュース解説など、自校の校内放送用のもの。
(なお、複数の生徒が同一原稿を読むことは認めない。)

イ アナウンス本文 A4 判(※今年度変更)原稿用紙 (本文の文字数は 400 字詰め原稿用紙 1 枚分) を使い、P.6 の様式規定 1 に従って書く。また、その原稿を打ち合わせ会で 2 部提出する (コピー可)。

ウ アナウンス本文の前に、エントリー番号 (打ち合わせ会で告知)、氏名を述べる。

(2) 朗読部門

〈課題〉：次の指定作品のうち 1 編を選び、自分の表現したい部分を決め、朗読する。

〈指定作品〉

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| ①『走れメロス』 | 太宰 治 著 (新潮文庫) |
| ②『トンネルの森 1945』 | 角野栄子 著 (角川文庫) |
| ③『ライオンのおやつ』 | 小川 糸 著 (ポプラ文庫) |
| ④『水を縫う』 | 寺地はるな著 (集英社文庫) |
| ⑤『日は好日―「お茶」が教えてくれた15のしあわせ』 | 森下 典子著 (新潮文庫) |
| ⑥『宝島』 | ロバート・L・スティーヴンソン著／鈴木恵訳 (新潮文庫) |

※ () 内の出版社に限る。

※『走れメロス』は平成17年改版のものに限る。収録作品のいずれを選んでも良い。選択した収録作品のタイトルを作品名として読むこと。

※『宝島』は令和2年発行の「第2刷」以降のものに限る。

ア 作品のアレンジ、途中省略は認めない。翻訳作品は必ず指定された訳者の本を使用する。

イ 原稿は A4 判 (※今年度変更) 原稿用紙 を使い、様式規定 1 に従って書き、打ち合わせ会で 2 部提出する (コピー可)。

ウ 朗読のはじめに、エントリー番号 (打ち合わせ会で告知)、氏名、作者名 (訳者名は読まない)、作品名を述べ、それを含めて 2 分以内で朗読する。

(3) ラジオ番組部門

〈課題〉：中学校生活から生まれたもので、テーマは自由とする。

ア クレジットコールを含めて、5分以上7分以内でまとめる。

イ 作品の最後に「制作は〇〇中学校放送部(放送委員会等)でした」というクレジットコール (BGMはつけないこと)を入れる。なお、クレジットコール以降は音声を入れないこと。

ウ 台本を様式規定 2 (※A4に今年度変更)に従って書き、2部提出する(コピー可)。

エ 提出 CD は CD-R を使用して録音し、作品のみを録音すること。

オ 提出 CD のフォーマットは、市販の音楽 CD と同じ形式(CD-DA 形式)で録音。

※音声ファイル (WAV、MP3、WMA、AAC 形式等)は不可。

※提出前に複数の一般機材 (CD プレーヤー) での再生を確認すること。

カ 不織布タイプのソフトケースに入れ、CD のラベルは様式規定 3-①に従って記入し、貼付する。

キ CD 上にラベルと同内容をマジックで書いて(印刷可)、提出する。

(4) テレビ番組部門

〈課題〉：中学校生活から生まれたもので、テーマは自由とする(テレビ放送の再録等を加えたものは認めない)。

ア 5分以上8分以内でまとめる(テストパターンとテストパターンの間を計測)。

イ 番組の前後に、様式規定 5 (※A4に今年度変更)に従って10秒ずつ(規定時間外の扱い)のテストパターンを録画する。テストパターンを改変したり、BGMをつけたりしないこと。

ウ 台本を様式規定 2に従って書き、2部提出する(コピー可)。

エ 提出 DVD は DVD-R とし、作品のみを録画する。(家庭用 DVD プレーヤーで再生できること)。

オ DVD のフォーマットは市販の DVD と同じ形式(DVD-VIDEO 形式)で録画。

※NTSC 規格 (日本の放送規格、アスペクト比 4 : 3 または 16 : 9)とする。

※メニューはつけない。

※動画ファイル (AVI、WMV、FLV、MPEG4、MKV 形式等)は不可。

※提出前に、編集した機器とは別の複数の DVD プレーヤーで再生できるか確認すること。

カ 不織布使用のソフトケースに入れ、ラベルは、様式規定 3-②に従って記入し貼付する。

キ DVD 上にラベルと同内容をマジックで書いて(印刷可)、提出する。

10 申し込み受付、打合わせ会

(1) 申し込み受付

受付開始：2025 年 5 月 1 日 (木)

受付締切：2025 年 5 月 9 日 (金)

①上記期間中に参加申込書(指定)を下記に到着するように郵送する。

②また郵送と並行して、グーグルフォームで参加申し込みを送る。下の QR コードもしくは URL から入り、必要事項を書き入れて送信する。必ず顧問が参加申し込みをすること。

【QRコード】 URL:<https://forms.gle/No68F4X6n2dov5mh8>



(宛先・お問い合わせ先) 八王子市立七国中学校 長谷部公連

〒192-0919 八王子市七国 6-4 1-1

TEL 042(637)0773 FAX 042(637)0771

メールアドレス tochuhou@yahoo.co.jp

(2) 打合わせ会 (顧問会議) / アナウンス・朗読部門 原稿提出

日時：2025 年 5 月 27 日 (火) 15:00~17:00

場所：千代田放送会館 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 1-1

TEL 03(3238)7401 FAX 03(5210)4305

交通：地下鉄 永田町駅 (半蔵門線・有楽町線) 9a・9b・5 番出口より徒歩約 3 分

麴町駅 (有楽町線) 半蔵門方面 1 番出口より徒歩約 3 分

(3) 作品と原稿の提出について

①アナウンス・朗読原稿 (各 2 部) を打合わせ会 (顧問会議) で提出してください。

※やむを得ない理由で顧問会に出席できない方は、レターパックプラス (赤色) にて、(1)にある宛先まで 5 月 23 日 (金) 必着 (締め切り厳守) でご送付ください。

②番組部門の作品 (CD・DVD) と台本原稿は、予選 6 月 7 日 (土) 8 時 10 分までに、本部にいる実行委員長へご提出ください。

11 参加費

参加費は、1 校につき 4,000 円とし、打合わせ会の時に納入すること。

国立・私立の中学校は、東京都中学校放送教育研究会加盟のための令和 7 年度研究会費 1,500 円も当日会場で納入してください (したがって、国立・私立の中学校は、1 校につき合計 5,500 円になります)。

12 表彰

(1) アナウンス、朗読部門のそれぞれ 1 位から 3 位 (6 名) まで、ラジオ番組部門、テレビ番組部門のそれぞれ 1 位から 3 位までを優秀と認め、主催者賞を贈る。

(2) アナウンス部門、朗読部門、番組部門 (ラジオ番組又はテレビ番組部門のどちらか、あるいは得点の高い方の部門) の 3 部門の得点を総合し、上位 3 校を団体として優秀と認め、主催者賞を贈る。

(3) 賞状と楯は、決勝当日に直接手渡します。

(4) この大会で上位入賞した生徒・学校が NHK 杯全国中学校放送コンテストに推薦されます。

(主催 全国放送教育研究会連盟、NHK、NHK 財団、後援 文部科学省)

アナウンス部門・朗読部門・・・・・・各 6 名

ラジオ番組部門・テレビ番組部門・・・・各 3 本ずつ

- (5) 本大会（東京都大会）で優勝したテレビ番組・ラジオ番組が、全国中学校総合文化祭（主催 全国中学校文化連盟、後援 文化庁、全国中学校校長会）の舞台発表部門に推薦されます。
（令和7年度は静岡県）

1 3 その他

- (1) 本大会における入賞者及び作品の著作権の取り扱いは、制作者（応募した学校）に帰属します。その他、全国大会の規定に準じます。
ホームページアドレス www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/（中学校放送コンテスト 参加規程のページ）
- (2) 本コンテストに関わる情報は、東京都中学校放送教育研究会ホームページでもお知らせします。
ホームページアドレス <http://tochuhou.g2.xrea.com>

東京都中学校放送コンテスト 審査の視点 (NHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会)
--

1 アナウンス部門

- | | |
|-------------|--|
| (1) 原稿 | (ア) 素材の選び方
(イ) 文章表現
(ウ) 内容 |
| (2) アナウンス技法 | (ア) 内容の把握
(イ) 表現の仕方
(ウ) テンポ
(エ) ポーズ
(オ) マイクの使い方
(カ) 発音
(キ) 発声
(ク) アクセント
(ケ) イントネーション |

2 朗読部門

- | | |
|----------|--|
| (1) 原稿 | (ア) 作品の選定
(イ) 朗読部門の抽出の仕方. |
| (2) 朗読技法 | (ア) 内容の把握
(イ) 表現の仕方
(ウ) テンポ
(エ) ポーズ
(オ) マイクの使い方
(カ) 発音
(キ) 発声
(ク) アクセント
(ケ) イントネーション |

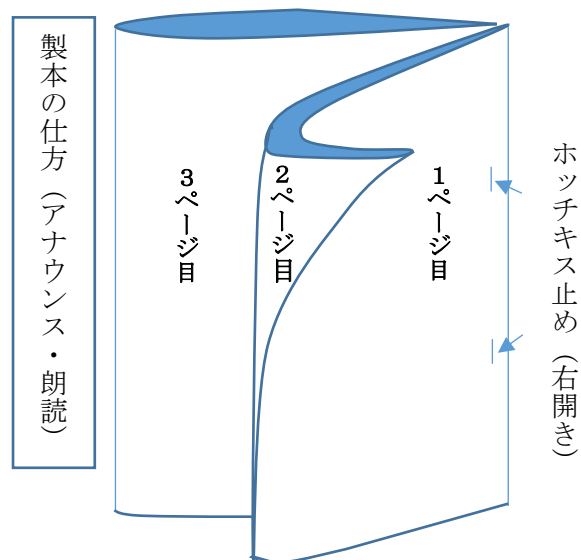
3 ラジオ番組部門、テレビ番組部門

- | | |
|-----------|--|
| (1) テーマ点 | 中学校生活を取りまく素材の中から適切なものを求め、番組内容にテーマを効果的に表現しているか。 |
| (2) 制作技術点 | (ア) 企画構成
(イ) 取材の方法
(ウ) 演出、編集
(エ) 技術(録音、アナウンス、音楽や効果音など)
(オ) その他 |

東京都中学校放送コンテスト 様式規定 (NHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会)
--

・ 様式規定 1 (アナウンス・朗読原稿)

- (1) A4判原稿用紙(400字詰)を使用し、記入はたて書きとする。
- (2) 半分に折り、右開きにとして A5判で提出する(※今年度変更)。1ページ目に表紙を、2～3ページに本文を記入する。(朗読は、4ページに入る場合あり)

[illegible]

様式規定 2 (ラジオ番組、テレビ番組台本)

- (1) A4 判原稿用紙(400 字詰)を使用し、P.1 と P.2 の記入はたて書きとする。NHK 杯全国中学校放送コンテストの HP で、参加規程の様式 1-3、1-4、1-5 を参照してください。
- (2) P.1 を表紙とし、P.2 に制作意図、最終ページにスタッフ、キャスト、そして著作権に関する使用内容(様式規定 5)を記入する。許諾申請書の添付は、提出する 2 部ともしてください(1 部はコピーでよい)
- (3) P.1 と P.2 ページは洋白紙でもよい。P.2 に記入する制作意図は、200 字程度、制作の目的、ねらいとすることを中心に書くこと。
- (4) 左開きにして A5 判で提出する。(※今年度変更)

※P.3 以降は横書きで記す。ラジオ番組は 3 段、テレビ番組は 4 段で書くのが望ましい。参加規定 8 ページ、9 ページにある様式を利用して書き、コピーしてもよい。

※曲が流れるのはどこからどこまでか、効果音が入る箇所はどこか、P.3 以降に記入してわかるようにし、経過時間を書き入れる。

※テレビ番組では、テストパターンの後を 0 分 0 秒として経過時間を書き入れる。また、映像の切り替わりで、どんなシーンかわかるように簡単な絵を書き入れるようにする。

(P.1)	(P.2)	製本の仕方 (ラジオ番組・テレビ番組)
ラジオ (テレビ) 番組部門 〇〇区・市立 〇〇中学校 題名	製作意図 <!-- 10 columns of boxes for writing --> 二百字程度	

[テレビ番組の例]

(P.3 以降)

時間	曲・効果音	映像	内 容
0'00"	アーA		
0'15"	↑ アーB ↓		
0'25"			

(最終ページ)

スタッフ	
キャスト	
使用した著作物	
音楽・効果音	アーA ①②③④ アーB ①②③
その他	イーA ①②③④

【ラジオ番組台本】

NO. _____

時間	効果音・BGM	ナレーション・役柄・内容・台詞

【ラジオ番組台本】

NO. _____

時間	効果音・BGM	ナレーション・役柄・内容・台詞

[テレビ番組台本]

NO.

時間	効果音BGM	映像	ナレーション・役柄・内容・台詞

[テレビ番組台本]

NO.

時間	効果音BGM	映像	ナレーション・役柄・内容・台詞

様式規定 3

① (ラジオ番組部門ラベル)

※コピーしてご利用ください

第46回 東京都中学校放送コンテスト (第42回NHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会) ラ ジ オ 番 組 部 門		
学校名		
作品名		
録音時間	分	秒

(1)上のラベルに必要事項を記入し、ソフトケースに貼付する。剥がれないように、セロハンテープでおさえること。

(2)CD の表面には学校名と作品名をマジックで記入、または印刷する。

② (テレビ番組部門ラベル)

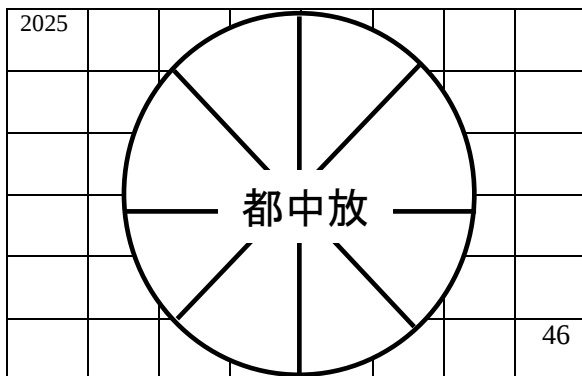
※コピーしてご利用ください

第46回 東京都中学校放送コンテスト (第42回NHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会) テ レ ビ 番 組 部 門		
学校名		
作品名		
録音時間	分	秒

(1)上のラベルに必要事項を記入し、ソフトケースに貼付する。剥がれないように、セロハンテープでおさえること。

(2)DVD の表面には学校名と作品名をマジックで記入、または印刷する。

様式規定 4 (テレビ番組部門テストパターン 例)



※コピーして使ってもよい



- (1) 必ず「様式規定4」の静止画(10秒間)であること。
- (2) 全国大会参加規定(ホームページ上)にあるテストパターンをダウンロードしてもよい。
<http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/> (全国中学校放送コンテスト 参加規定のページ)

様式規定 5 (著作権に関する記述内容)

音楽、写真、美術絵画、地図、CG、テレビやラジオ、アニメ・マンガなどの画像や音声、パソコンやインターネットの画像や音声、テレビゲームの画像や音声など全ての創作物には、作者や制作者が権利を有する著作権がある。従って、これを複製し番組などで利用する場合には、著作権者に使用目的を説明し、使用許可を得ることが必要となる。プライバシーを含む人権にも配慮して、制作者の責任において使用許可を得て使用し、必ずラジオ・テレビ番組作品の台本の末尾に次のように明記すること。

ア. 音楽（効果音・BGM および作品から聞こえてくる音楽など）の使用については、

- ① 曲名
- ② 作詞・作曲者名
- ③ 歌手・演奏家名
- ④ 市販のCD等の場合は発売会社名、CD等の番号(アルバムの場合はアルバムのタイトル名)を記入。
- ⑤ 使用許諾を得ている事を証明するもの（レコード会社の許諾書、JASRACより回答書など）を添付すること。
 - ※ 自分たちや知人または学校などで作詩・作曲・あるいは演奏（合唱）した場合も、②または③にそのことを記入すること。
 - (例) ①このビデオのために作曲 ②作曲 川野花子（本校放送部員） ③川野花子
 - ※ 効果音や演奏などを自校で生録音した場合には、その旨を台本上に明記すること。
 - ※ 著作権フリーCDを利用した場合も同様に記入（ただし②③が不明の場合は不明と記入）し、「著作権フリー」であることを明記すること。
 - ※ ネット上の「著作権フリー」の音源を使用する場合は、「許可」の条件が記載されている部分をプリントして添付すること。
 - ※ 台本文中にアーA、アーB…と示し、使用箇所・範囲が明確になるよう記入すること。
 - ※ 台本末尾にアーAについて①②③④の順に示す。音楽等が数曲、数件ある場合には、続けてアーB①②③④、アーC①②③④…の順に記入すること。

イ. その他の著作物〔美術・写真・地図・ビデオ（映画）・文学作品・キャラクター・漫画など〕等については、使用許諾を得て使用し、

- ① 使用したものの名称
- ② 出典（引用した図書等）
- ③ 著作者名
- ④ 使用許諾を得ていることを証明するものを添付すること。
 - ※ 著作権の使用許諾が不要のものについても、①②③を記入し、④に許諾が不要であることを記入する。
 - ※ 台本文中にイーA、イーB…と示し、使用箇所・範囲が明確になるよう記入すること。
 - ※ 台本末尾にイーAについて①②③の順に示す。数件ある場合には、続けてイーB①②③、イーC①②③…の順に記入すること。

※ 使用許可を得ていない場合、また台本に明記のない場合は失格とする。

※ 特定の商標などを全面に出して構成することのないように、ご指導ください。

著作権に関しては、NHK杯全国中学校放送コンテストのホームページにも詳しく掲載されているので、下記URLを参照してください。

<http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/>（全国中学校放送コンテスト 参加規定のページ）

音源使用許諾申請書

[NHK杯全国中学校放送コンテスト] 【録音・録画】

(レコード会社名)

御中 申込日 年 月 日

申請者	住所	〒		
	学校名団体・法			
	代表者名			
	電話番号		FAX	
	担当部署		担当者名	印
	連絡先等	☎ (FAX)		
	E-mail			
使用音源	使用音源タイトル			
	商品(CD/DVD)名			
	商品番号		トラック番号	曲目

使用目的 NHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会・NHK杯全国中学校放送コンテスト(中学生自作の[ラジオ・テレビ]番組)に応募し、審査を受けるため。(なお、受賞作品として放送されることもあります。)

使用対象	応募作品のタイトル名			
	録音録画物の種類	CD - R ・ DVD - R		
	録音録画物の数量	枚	音源使用時間	秒

音源使用申請に対する回答書

学校名 令和 年 月 ご担当者名 様

レコード会社名		担当部署	
責任者名		担当者名	印
住所	〒		
電話		FAX	
E-mail			

上記の件に関し、

A. 残念ながら許諾できません。別の楽曲をお使いください。

B. 下記条件にて使用を承認します。

〈使用条件〉

第46回 東京都中学校放送コンテスト 参加申込書

(第42回 NHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会)

1 アナウンス部門

整理番号	氏 名	ふりがな	学 年

2 朗読部門

※作品名は原稿にのみ記入

整理番号	氏 名	ふりがな	学 年

3 ラジオ番組部門 (どちらかに○を付ける)

参加

不参加

4 テレビ番組部門 (どちらかに○を付ける)

参加

不参加

第46回 東京都中学校放送コンテストに参加申し込みをいたします
(第42回NHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会)

令和7年 月 日

学校名 _____ 学校 校長 _____ 公印 _____

コンテスト引率者名 _____

コンテスト当日の参加生徒数 (名) コンテストに関わった部活動内の生徒数 (名)

電話 _____ FAX _____

顧問名 _____ 顧問の携帯番号 _____

e-mail (諸連絡を送ります) _____

